

科目名 Subject	香粧品研究 Study of Cosmetics			教員名	北脇 尚子	
開講年次	2	開講時期	前期	単位	1単位	
必修／選択	選択	授業形態	講義	時間	30時間	
実践的教育	×					
主な学習効果	知識・技能	主体的行動力	課題解決能力	多様な価値観や考え方を理解し、受け入れる能力	日本の伝統と文化を理解し、美意識を備えて行動できる能力	美しく生きる力を実践できる能力
	◎		○			
科目の概要	香粧品は、美容技術・美容の業務においても多用される重要なアイテムである。一方で、その使用方法を誤れば重大な健康被害を起こす恐れのあるものである。適切な香粧品を選択し、効果的かつ安全に使用するには、香粧品の取扱方法と配合成分の科学的性質を熟知している必要がある。 本科目では、香粧品に関する正確な知識と適正な取り扱い技術を習得するために、美容に用いられる香粧品の種類、使用目的、配合成分、作用原理、取り扱い上の注意とトラブル発生時の対応について学ぶ。また、美容師国家試験に合格するための演習を実施する。以上により、香粧品に関する専門的な知識を活用して、美容業に従事する際に適切に香粧品を選択し他者に提供できるようになるための基礎を養う。					
授業方法	対面授業。感染状況によりオンライン授業へ変更となる場合があります。					
授業の目標	・美容の業務を行う上で必要な香粧品の知識と取扱方法を熟知し、問いに正しく回答することができる。 ・香粧品を安全に使用方法とトラブル発生時の対応方法を理解し、説明することができる。 ・香粧品に含まれる成分と人体に対する作用を正しく理解し、状況に応じて製品を適切に選択し使用することができる。					
時間外学習 (予習・復習)	・配布資料と教科書を元にノートまとめを行う。 ・香粧品の成分、性質、使用上の注意点を、書籍やインターネットを用いて調べてノートにまとめる。 ・演習問題は全問正解できるようになるまで反復練習する。					
教科書・教材	教科書		香粧品化学（公益社団法人日本理容美容教育センター・2023年発行）			
	教材		なし			
	使用設備・備品		なし			
	参考文献		なし			
評価方法	定期試験（100％）で評価する。					
	なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。					
学生へのフィードバックの方法	定期試験の要点について、掲示にて解説を行います。					
履修上の注意	授業資料の配布は対面授業時とclassroomにて行う。					
本科目履修と関連する資格	資格名	なし				

授業計画			
	授業内容	到達目標	時間外学習・備考
第1回	オリエンテーション・医薬品医療機器等法の概要説明	本科目の概要を知り、美容の業務において香粧品学の知識が必要とされる場面を述べることができる。	教員配布資料の通読 (30分) 配布の演習問題 (30分)
第2回	香粧品の医薬品医療機器等法上での取り扱いと安定性安全性	法令に従い香粧品を運用できる。香粧品の品質管理の方法を説明できる。香粧品を安全かつ合理的に取り扱うことができる。	ノートまとめ 教科書P9-30 (30分) 配布の演習問題 (30分)
第3回	水性原料・油性原料	香粧品に用いられる水性原料、油性原料について特徴を説明することができる。	ノートまとめ 教科書P31-49 (30分) 配布の演習問題 (30分)
第4回	界面活性剤	香粧品に用いられる界面活性剤について、特徴を説明することができる	ノートまとめ 教科書P50-59 (30分) 配布の演習問題 (30分)
第5回	高分子化合物・色材	香粧品に用いられる高分子化合物・色材について説明することができる。	ノートまとめ 教科書P60-68 (30分) 配布の演習問題 (30分)
第6回	香料・芳香製品と配合成分（防腐剤・保湿剤・酸化防止剤）	香粧品に用いられる香料・配合成分（防腐剤・保湿剤・酸化防止剤）について、特徴とそのはたらきを説明することができる。	ノートまとめ 教科書P69-76、157-160 (30分) 配布の演習問題 (30分)
第7回	その他の配合成分（紫外線吸収剤・収れん剤）と、サンケア製品・ネイル・まつ毛エクステーション用材料	香粧品に用いられる配合成分（紫外線吸収剤・収れん剤）の特徴を説明することができる。サンケア製品・ネイル・まつ毛エクステーション用の材料について説明できる。	ノートまとめ 教科書P76-78、82-84、118-121、161-162 (30分) 配布の演習問題 (30分)
第8回	まとめと解説	医薬品医療機器等法・香粧品原料・配合成分等について、知識を整理し、説明することができる。	配布の演習プリント(60分)
第9回	皮膚洗浄用香粧品、化粧水	皮膚洗浄用香粧品と化粧水に用いられる主要な成分の種類とその性質、取り扱い方法を説明できる。	ノートまとめ 教科書P85-92 (30分) 配布の演習問題 (30分)
第10回	クリーム、乳液、その他の基礎香粧品	クリーム、乳液、美容液などに用いられる主要な成分の種類とその性質、取り扱い方法を説明できる。	ノートまとめ 教科書P93-104 (30分) 配布の演習問題 (30分)
第11回	メイクアップ用香粧品	メイクアップ用香粧品に用いられる主要な成分の種類とその性質、取り扱い方法を説明できる。	ノートまとめ 教科書P105-117 (30分) 配布の演習問題 (30分)
第12回	シャンプー剤、スタイリング剤	シャンプー剤、スタイリング剤に用いられる主要な成分の種類とその性質、取り扱い方法を説明できる。	ノートまとめ 教科書P123-135 (30分) 配布の演習問題 (30分)
第13回	パーマ剤	パーマ剤に用いられる主要な成分の種類とその性質、取り扱い方法を説明できる。酸・アルカリについて説明することができる。	ノートまとめ 教科書P136-142 (30分) 配布の演習問題 (30分)
第14回	ヘアカラー剤	ヘアカラー剤に用いられる主要な成分の種類とその性質、取扱い方法を説明できる。	ノートまとめ 教科書P143-153 (30分) 配布の演習問題 (30分)
第15回	育毛剤・これまでのまとめと解説	育毛剤について、はたらきを説明することができる。全講義の重要事項を再度確認し、香粧品に用いられる主要な成分の種類と性質、取り扱い方法を説明することができる。	ノートまとめ 教科書P154-156 (15分) 配布の演習プリント(45分)